

プラズマ・ジェネレータ

低温プラズマ向け小型 CeraPlas™ HF 素子

2018年11月13日

TDK株式会社（TSE：6762）は、PZT（チタン酸ジルコン酸鉛）セラミック製でプラスチックハウジングにパッケージされた小型低温プラズマ・ジェネレータ素子 CeraPlas™ HF を発表します。

CeraPlas HF は、サイズがわずか 47.3 mm x 20 mm x 20 mm であり、リードは、はんだ付けに適しています。他に特筆すべき特徴として、軽量、低消費電力、および低入力電圧が挙げられます。

CeraPlas HF は、高電圧から保護するための特別な安全対策なしに簡単にプラズマシステムに組み込むことができます。新しいプラズマ・ジェネレータは、大気圧下で、空気を含めてさまざまなガスをイオン化できます。温度は、50 °C 未満に抑えられるため、熱に弱い素材でも、プラズマで処理することができます。CeraPlas は、小型で低消費電力であるため、電池駆動で携帯端末化するのに理想的な技術です。

CeraPlas には、さまざまな用途があります。たとえば、プラスチックの表面処理に使用することで、インクのスレキや印刷性を向上させることができます。さらに、オゾンの発生により、不快な匂いを除去できます。

TDK は、ジェネレータ本体以外にも評価キットを提供しており、この中には、CeraPlas HF 素子に加え、プラズマ・ジェネレータをさまざまな環境で作動できる制御用電子部品が組み込まれています。

CeraPlas HF 素子の実験室サンプルは、注文コード Z63000Z2910Z 1Z60 で入手できます。評価キット（制御用電子部品込み）の注文番号は、Z63000Z2910Z 1Z61 です。このキットは、CeraPlas 素子を問題なく駆動させるための初期テストにおすすめします。

主な用途

- 表面の活性化（例：プラスチックの場合は印刷適性が向上）
- 不快な匂いの除去

主な特長と利点

- 小型
- 低消費電力
- 低入力電圧（電池駆動可能）
- プラズマ温度：50 °C 未満

TDK 株式会社について

TDK 株式会社（本社：東京）は、各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。

主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、温度、圧力、磁気、MEMS センサなどのセンサおよびセンサシステムがあります。さらに、磁気ヘッドや電源、二次電池などです。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、現在、情報通信機器、コンシューマー製品、自動車、産業電子機器の分野において、電子部品のリーディングカンパニーを目指しビジネスを展開しています。2018 年 3 月期の売上は約 1 兆 2000 億円で、従業員総数は全世界で約 103,000 人です。

本文および関連する画像は jp.tdk-electronics.tdk.com/181113-2 からダウンロードできます。

製品の詳細情報は www.tdk-electronics.tdk.com/plasma で参照できます。

お問合せは marketing.communications@tdk-electronics.tdk.com までお送りください。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
大須賀	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6852-7102	pr@jp.tdk.com